

2018年8月17日

東京都区部災害時
透析医療ネットワーク会員御中

災害時情報伝達訓練参加のお願い

東京都区部災害時透析医療ネットワーク
代表世話人 酒井謙
菊地勘

謹啓 時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

東京都区部災害時透析医療ネットワークでは、日本透析医会の情報伝達訓練に合わせ、区部ネットワークのメーリングリストを利用した災害時情報伝達訓練を実施いたします。是非、参加いただきますよう宜しくお願い申し上げます。透析業務時間内とは存じますが、何卒ご協力をお願いいたします。また、日本透析医会のウェブサイトへの情報登録もお願いいたします。

謹白

記

これまで日本透析医会災害時情報ネットワークでは震度5強以上の地震が発生した際に、情報収集を開始することになっておりましたが、震度5強では施設の被害が経験上少ないことが分かってきました。そのことから、第19回日本透析医会災害時情報ネットワーク会議にて検討した結果、震度6弱以上から情報収集を開始するように変更することが決まりまっております。

今回の区部ネットワークのメーリングリストを利用した災害時情報伝達訓練では、**貴透析施設で震度6弱以上の被災を想定してください。**

▽ 日 時：2018年9月1日（土曜日）、午前10時00分～午後20時00分

訓練方法：メーリングリストから、下記の情報伝達項目について任意のデータを「**訓練情報**」である旨を入力して送信してください。

同じ情報を日本透析医会災害時情報ネットワークへも登録して下さい。

▽ 送 信 先

1) 東京都区部災害時透析医療ネットワークメーリングリスト

ml-tokyo-hd@tokyo-hd.jp

(メーリングリストに登録したアドレスから送信してください。)

▽ 情報伝達項目

【訓練情報】

- 1) 施設名 ()
- 2) 透析の可否 (可 ・ 否)
- 3) 被災の有無 (有 ・ 無)
- 4) 被災状況 ()
- 5) 主な不足物品 ()
- 6) 透析要請 ()
- 7) 患者移送手段 ()
- 8) 透析室貸出可能 (可 ・ 否)
- 9) 透析受入可能 (可 ・ 否)
- 10) ボランティア派遣可能 (可 ・ 否 、 名)
- 11) その他不足物品や連絡事項等 ()

以上

問合せ先

東京都区部災害時透析医療ネットワーク

情報伝達部門

石森 勇 shimori.isamu@twmu.ac.jp